



国府台女子学院 小学部だより

市川市菅野 3-24-1

Tel 047-322-5644

fax 047-322-5655

2020年10月号

<https://www.konodai-gs.ac.jp/>

GoTo ラーニング+α

～ ○○の秋 充実を期待します ～

10月を迎え、いよいよ本格的な秋を感じる季節となりましたが、まだまだ新型コロナウイルスの感染については、収束が見えないところです。

世の中では、「GoToキャンペーン」が進められているところですが、小学部においては「GoToラーニング」ということになるのでしょうか。「勉学の秋」と言われますので、目的を見定めて、気持ちを引き締めて学習に取り組み、自分自身を高めていってほしいと思います。

また、ゲームに夢中で困っていますという声も届きますが、芸術の秋、スポーツの秋、読書の秋・・・などプラスαの様々な秋を満喫できる季節ですので、充実した時間を生み出す工夫をしてみたら、一回り成長した自分が見られるのではないかと思います。話題にしていれば幸いです。

10月行事予定



1日 合服・ベレー帽着用	16日 仏教朝礼(放送)
2日 仏教朝礼(放送)	17日 休業日
3日 縦割り集会	22日 入試準備(5時間授業)
5日 放送朝会	23日 自宅学習(入試準備)
9日 仏教朝礼(放送)	24日 入学試験(1日目)
10日 休業日	25日 入学試験(2日目)
12日 冬服移行	26日 自宅学習(判定会議)
13日 クラブ	27日 振替休業
14日 学級懇談会	31日 低高別芸術鑑賞会
～16日	



アンケート結果より②

アンケートへ、たくさんのご意見、ご感想をお寄せいただき感謝申し上げます。締め切りを設けておりませんので、9月に入っても少しずつ届いております。主だったご質問にお答えいたします。

○担任の話を通じて直接うかがえる機会をお願いします。

A未だにコロナ感染については、完全な収束を見ておりませんので、過日お知らせいたしました通り、3回に分けて密を避ける形で10月中旬に実施いたします。

○希望制でもよいので、個人面談を実施してもらえないでしょうか。

A希望制での実施の方向で検討しております。日程等、後日お知らせいたします。

○仏教的な取組が簡素化していませんか？

A仏教朝礼は放送で、朝、帰りのおつとめも声を出さずにできるだけ短く行っておりますが、大勢で声を出してよい指示が教育委員会等から出ましたら、これまで通り行います。

母の会の役員の皆様、お世話になります

○大変お忙しい中、お引き受けいただき感謝申し上げます。よろしくお願いたします。

5年菊組、富田教諭復帰

○これまで福本が担任をしておりましたが、育休を終え、10月1日より復帰します。

今月の目標

「新型コロナウイルスに感染しないように、健康に気をつけましょう」
「時間を守って機敏に行動しましょう」

寿 限 無



「寿限無、寿限無、五劫のすり切れ、海砂利、水魚の水行末、雲来末、風来末、食う寝る所に住む所、やぶからこうじのぶらこうじ、ぱいぼぱいぼ、ぱいぼのしゅーりんがん、しゅーりんがんのぐーりんたい、ぐーりんたいのぼんぼこびーのぼんぼこなーの長久命の長助」とっても長いですが、これは、落語の「寿限無」という話に出てくる人の名前です。その「寿限無」は、実は阿弥陀様のお名前からいただいたものです。

阿弥陀様の「阿弥陀」には、命と光に限りがない、いつまでもどこまでもありますという意味です。阿弥陀様の命に限りがないということ「無量寿」といい、その「無」と「寿」の上と下を逆さまにして「寿限無」としました。「五劫のすり切れ」も阿弥陀様に関係があります。「五劫」は時間を表す言葉で四十里四方(一辺160km)の石を百年に1回天女が降りてきて衣でさっとなで、石が無くなってもまだ「一劫」という時間にならない。五劫はその五倍です。石がすり切れてなくなるから「五劫のすり切れ」といい、とても長い時間になります。

阿弥陀様が、どうしたら、みんなの心の悩みを解決できるのかを考えた時間が、「五劫」という時間なのです。



ちよっとうれしい話

～ 初めて虫が触れました ～

1年生と2年生は、生活科の学習で、生き物の学習をしました。グランドの端に雑草園を作り、虫たちを呼び寄せていますが、十分にはとれないのが現状です。

そこで、自然博物館の金子学芸員に相談をしたところ、本年度も日程調整をしていただき、1年生は、昆虫やカエル、ザリガニなど、たくさんの生き物をお持ちいただき、ご指導をいただくことができました。2年生には、たくさんの種類のバッタをお持ちくださり、その生態を分かりやすくお話していただきました。

その学習の中で、どうしても虫が苦手な触れなかった1年生がおりましたが、担任や金子学芸員に、虫たちも懸命に生きる工夫をしているという話を聞き、「生まれて初めて虫に触ることができました。」と言って、喜んでる児童もいました。体験がいかに大切かということがよく分かった学習となりました。

